

（株）常陽銀行から2,000部寄贈 「いばらきっ子郷土検定問題集」の贈呈式が行われました

（株）常陽銀行から県内各中学校等へ「いばらきっ子郷土検定問題集」を寄贈していただくことになり、下記のとおり贈呈式が行われましたので、ぜひ貴紙（面）にて御紹介ください。

記

1 いばらきっ子郷土検定問題集及び寄贈の趣旨等について

- ・楽しみながら本県の伝統や文化等を学ぶことにより、子どもたちの郷土への愛着や誇りを育むことをねらいとして、「いばらきっ子郷土検定問題集」を各中学校等へ寄贈する。
- ・この問題集は、昨年11月に実施した「第11回いばらきっ子郷土検定」の市町村大会で使用した県問題及び全市町村の問題並びに解説を（株）常陽銀行が印刷して冊子にまとめたもの。
- ・県内全中学校、中等教育学校、特別支援学校（中等部）、高等学校へ計2,000部寄贈。
- ・今回の寄贈は11回目となる。

2 贈呈式について

（1）日時・場所

- 日時 令和6年8月21日（水） 11：00～11：30（30分間）
- 場所 教育長室（県庁舎22階）

（2）寄贈者

- 株式会社常陽銀行 常務執行役員 かるべりょういち 軽部良一 様
- 〃 県庁支店長 かもたふみとし 鴨田文利 様

（3）県側出席者

- 教育長 柳橋 常喜

※ 贈呈式の写真、コメントは、別添のとおり

【本資料についてのお問合せ先】

教育庁総務企画部生涯学習課学習支援G 大山、海野 TEL(029)301-5322

別添 贈呈式でのコメント

(1) 軽部常務執行役員挨拶（要旨）

本日は、昨年度に引き続き、いばらきっ子郷土検定問題集を寄贈させていただきます。常陽銀行としましても、「いばらきっ子郷土検定事業」が子供たちにとって郷土愛を醸成する大変良い機会となっていることに賛同させていただいております。

本日寄贈させていただくこの問題集は、令和5年11月実施の市町村大会の各市町村問題を集約したものであり、県内すべての中学校、特別支援学校、高等学校等に行き渡るよう2000冊を寄贈いたします。ぜひ、郷土愛を育む教育活動に活用していただければ幸いです。

(2) 柳橋教育長謝辞（要旨）

この度は「いばらきっ子郷土検定問題集」を茨城県内のすべての中学校、特別支援学校、高等学校等に御寄贈いただきまして大変ありがとうございます。

この問題集は、子どもたちが、市町村大会や県大会に向けて学ぶことができる大変有効な冊子となっております。昨年度の県大会では、代表校の生徒さん達のものすごい集中力と白熱した戦いを観ることができました。

地域を知ることは豊かな人生を送る上で必要なことでもあります。今年度も、この問題集を通して、茨城に愛着と誇りをもって自立していく子どもたちを育てていきたいと思っております。

